

北海道空手道連盟強化事業
～2022北海道シリーズ実施計画～

- 1 目的 ①北海道の空手道の普及発展につなげる。
②北海道選手団の競技力向上につなげる。
- 2 実施期日
【第2戦千歳シリーズ】
令和4年9月10日（土） 小学1年～中学2年男女組手
令和4年9月11日（日） 小学1年～中学2年男女形

- 3 実施会場
【第2戦千歳シリーズ】 千歳市開基記念総合武道館
千歳市あずさ1丁目3-1 0123-22-2100

※第3戦は、令和5年1月21日（土）～22日（日）に室蘭市で開催いたします。

- 3 参加資格並びにカテゴリー
①北海道空手道連盟加盟団体に所属し、かつ道空連、全空連に個人登録している者。全空連公認段位もしくは公認級6級以上を保有していること。なお、既に申請している者で免状が届いていない者は、団体責任者を通じて道空連事務局までご連絡ください。事後登録は許可しません。

- 4 カテゴリー 形・組手とも以下に分類する（学年は令和4年4月1日現在）

A	中学3年男子の部	J	中学3年女子の部
B	中学2年男子の部	K	中学2年女子の部
C	中学1年男子の部	L	中学1年女子の部
D	小学6年男子の部	M	小学6年女子の部
E	小学5年男子の部	N	小学5年女子の部
F	小学4年男子の部	O	小学4年女子の部
G	小学3年男子の部	P	小学3年女子の部
H	小学2年男子の部	Q	小学2年女子の部
I	小学1年男子の部	R	小学1年女子の部

中学3年生につきましては、ランキング規程にありますが、8月31日をもって得点が消滅することとなりますので、本シリーズは中学3年生に競技は実施いたしません。

- 5 実施方法
（公財）全日本空手道連盟競技規定に則り実施する。また、以下の点についても確認すること。

【組手種目】

- 予選リーグ戦を実施後、その予選リーグ戦順位から決勝トーナメント戦にて順位を決定する。なお、敗者復活戦を実施し、最終的に3位決定戦を行う（詳細は別紙1参照）。
- 予選リーグについては、1分フルタイム。決勝トーナメントについては1分30秒フルタイムとする。

【形種目】

- ROUND1 → 準決勝 → 決勝 とする。ただし、参加人数によっては、ROUND1、準決勝を実施しないこともある（詳細は別紙2参照）。演武形並びに各グループからの次のROUNDの進出数については、別紙2に記載している。
- 各カテゴリー最初のROUNDは規定の形を2つ演武し、合計点数で評価する。その際、同点により進出者数が規定の人数を超えた場合でも、次のROUNDに進出できる。また、決勝が最初のROUNDの場合は、同

順位とする。(1つの形で評価するROUNDについては、競技規定通りとする。)

6 参加者受付期間 令和4年8月8日(月)～15日(月)

7 参加料並びに申込み方法

参加料 各シリーズ 1人1種目 2,000円

8 申込方法

- ①申込み期間内に「道空連登録システム」より大会エントリーを行ってください
- ②令和4年度の道空連選手登録が完了していない場合、大会申込みができません。
- ③エントリー締め切り後、にエントリー選手名簿をアップいたしますので、確認ください。

<参加料振込先>

銀行名 北洋銀行 豊平支店 普通1316198
名義 北海道空手道連盟

【振込み期間】

令和4年9月12日(月)～16日(金)

連絡

令和4年9月11日(日)につきましては、千歳市スポーツセンターにおいて「第6回北海道スポーツ少年団空手道交流大会」が実施されます。つきましては、少年団大会並びにシリーズ第2戦の両方に参加できるよう、下記のように、可能な限り調整いたしますので、ご理解ご協力の程お願いいたします。

【令和4年9月11日(日)の概ねのスケジュール】

	スポーツ少年団交流大会	シリーズ第2戦
AM	小学5・6年男女団体組手 小学1・2年男女団体組手 小学3・4年男女団体組手 中学生男女団体組手	小学1・2・3・4年男女形 中学1・2年男女形
PM	全カテゴリー個人組手	小学5・6年男女形

北海道シリーズ申し合わせ事項

(公財) 全日本空手道連盟競技規定に則り実施しますが、下記の点については、特に確認しておくこと。

1 選手の服装

(空手道衣)

- ①空手道衣は白無地一色とし、落書きやふちどりのあるものは禁止する。
各試合では赤帯、青帯をつけること。
- ②空手道衣には、道場名、学校名をつけること。

2 組手競技における安全具

- ①ニューメンホーⅥ及びⅦ(全空連検定品のもの)。マウスシールド必須。
- ②拳サポーター赤・青(全空連検定品のもの)。
- ③ボディプロテクター(全空連検定品のもの)。
- ④インステップ・シンガード(全空連検定品のもの。白又は赤・青のもの)
- ⑤セーフティカップ(男子のみ)・・・空手道衣の下に着用すること。
※違反者には、1分間ルールを適用します。

3 テーピングの使用

- ①攻撃及び防御強化のために使用してはならない。
- ②相手に危害を及ぼすようなものを中に入れてはならない。
- ③装備不備により、競技をしばしば中断させてはならない。
- ④テープの色は、白又はベージュの2色のみとする。
- ⑤サポーターの色は、白又はベージュの2色のみとするが、膝については、その限りではない。

4 競技において

- ①参加人数等により、組手試合時間の変更もありうる。また、形競技においても、実施方法に変更もありうる。
- ②危険回避の(事故防止)の遵守事項
 - ・メンホーは皮膚の一部であり、メンホーの開口部に手を入れたり、つかんだり、押したり、それに関連する動作は全て禁止で、ウォーニング、ペナルティーが課せられる。
 - ・メンホーの装着は、仕様に従いしっかり装着すること。
- ③組手競技は、ジュニアアカデットルールで実施する。

5 監督について

- ①北海道空手道連盟加盟団体に所属し、かつ道空連、全空連に個人登録している者。さらに審判資格を保有しているか、当該年度のID講習会を受講している者。
- ②監督は、IDカードを所持すること。
- ③監督の服装は、空手衣またはトラックスーツとする。
- ④団体毎の監督の人数は、選手1人につき1名までとする。選手数を上回る監督数は認めない。

6 ランキング

ランキング規程を参照。

7 その他

- ①新型コロナウイルス感染症感染対策など、さまざまな事象により、日程、実施方法を変更することもある。
- ②審判員は、各シリーズとも北海道空手道連盟公認審判員が公平・公正におこなう。